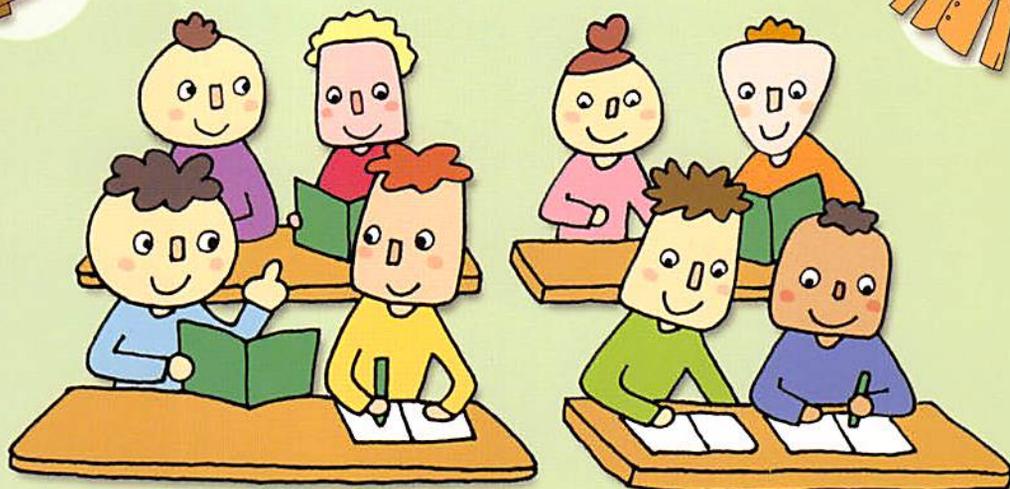


あ い う え 絵



おしゃべり





# もくじ

本書の使い方 .....	2
1. あいさつ .....	7
2. 数字 .....	15
3. 交通手段 .....	33
4. 買い物 .....	37
5. 食文化 .....	47
付録：ことばのページ .....	5
かぞえかた(助数詞表) .....	27
五十音表(ひらがな・カタカナ) .....	55
世界地図 .....	57

現在、大阪府内には公共・民間をあわせて 220 を越える識字・日本語教室があり、5500 人以上の人々が学んでいます。外国人学習者は 4600 人を超え、中国をはじめ 78 の国・地域から来た人たちが参加しています。

それらの教室では、日本語を学ぶとともに、日本で暮らす必要な情報を得たり、地域社会との交流を深めるなど幅広い活動が展開されています。

教室の多くがボランティアの人々で支えられていますが、運営費の確保、学習パートナー(学習支援者)の不足、研修の場、教材探しなど多くの課題を抱えながら活動されています。

この教材「あいう絵おしゃべり」は、大阪府教育委員会から委託を受けた「平成 22 年度日本語学習活動活性化サポート事業」を活用し、外国から来てあまり日本語が話せない人を対象に、「楽しくおしゃべり」できるように作成しました。想定される会話のシーンはまだ多くありますが、教室で実際に使った活用例を出し合って、さらに変化、修正、補足、発展できればと願っています。

識字・日本語研究会のホームページから、いつでもプリントアウトして使っていたできるようにしていますが、ホームページが見られないという教室も多いことから、「富士火災ふれ愛倶楽部・富士火災海上保険株式会社」のご厚意により印刷し、各教室に配布することができました。厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、ご協力いただいた教材作成委員の方々並びに関係者のみなさまに改めて感謝申し上げますとともに、心より御礼申し上げます。

識字・日本語研究会 会長 上杉 孝實

# 本書の使い方

## ☆本書の趣旨

まず、この教材は「どこで」「どんな人が」「どんな人と」使う教材かというと、

どこで

『地域のボランティア教室で』

どんな人が

『ほとんど日本語を話せない人が』

どんな人と

『その人との共通言語を持たない日本語を話せる人(パートナー)と』

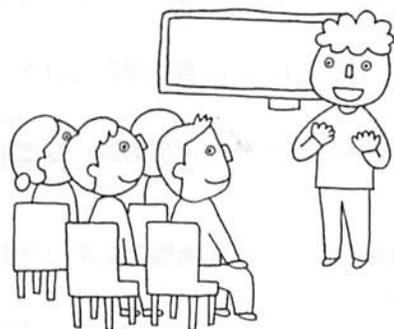
日本語を学ぶ時に使う教材として作成しました。

**絵(イラスト)が中心です。**

絵を見て、日本語のことはを練習し、会話を楽しんでください。

ボランティアの経験が浅い方でも使える教材として作っています。

テキストにある絵だけでは充分でないことも多いかもしれません。むしろ学習している場所にあるものや、学習している人の持ち物、身につけているものなどの実物のほうがわかりやすい“教材”です。お店のチラシや新聞や雑誌の切り抜きなど何でも教材にしてしまう“教材化力”を発揮しましょう。既存の教材のように、それだけで学習するイメージではなく、1つのヒントとしてこの教材から様々なアイデアが生まれ、各支援者の方々の創意工夫がなされていくきっかけになればと思っています。



## ☆本書の特徴

この教材は、こちらから完成したものを一方的に提供するのではなく、実際に使用されたみなさんと双方向で、これからも一緒に作っていく教材です。

識字・日本語研究会のホームページに掲載されています。みなさんから色々な使い方や改良点の提案をさせていただいて、更新し、もっといい教材に育てたいと考えています。

現在、「あいさつ」「数字」「交通手段」「買い物」「食文化」のテーマがありますが、順番は**どこからはじめても構いません**。また、みなさんで次のテーマを増やしていけたらいいと思っています。例えば、「銀行の手続き」「ゴミを捨てる」「病院に行く」「店で注文をする」「友だちの家に遊びに行く」「友だちが家に遊びに来る」「携帯電話を買う」「外国人登録をする」など生活の様々な場面で必要な会話や情報を取り上げていけたらいいのではないのでしょうか。

共通言語がなく、まったく日本語がわからない人と学習するのは大変かもしれませんが、あえてローマ字表記をしていません。それは、例えばスペイン語圏の方々にとっては「J」の発音が日本語の「行」になってしまうなどの弊害があることや、少数かもしれませんがローマ字が読めない人もいることなどが理由です。

また、**日本語教育の文型にとらわれずに、生活に必要なことばを学びます**。会話がはずんでこそ楽しく充実した学習時間となると考え、より多くの話題が広がり、決まった文章を読むだけの学習にならないように考えました。

## ☆識字・日本語教室と本書について

地域の識字・日本語教室は、ほとんどが週に1回、約1時間半～2時間程度の学習時間です。しかも毎回休まずに来ることができる人ばかりではありません。

また、1対1で学習しているケースがもっとも多いです。学校での勉強のように教科書に沿って1人の先生が数十人の生徒に教えるのとは違っています。

地域の識字・日本語教室は、同じ地域に暮らす者として対等に接し、必要な学習支援をしながら交流しています。

生活に関する情報交換をし、感じたことや考えたこと、お互いの文化や習慣の違いなどについても日本語で話し合える場です。

そこで使われる教材は、学校用のテキストとは違う地域の識字・日本語教室にあったものが必要とされ、様々なところで教材作成や工夫がされています。

ある時、地域の教室にまったく日本語を話せない外国人のかたが訪ねてこられ、日本語学習を希望されたけれども、その方の母語を話せるボランティアがいなかったので断ったという話を聞きました。やっとの思いで教室を見つけ、訪ねてきた人の気持ちを考えると、なんとか工夫をして一緒に学習できないものかと思いませんか？

簡単なことではないかもしれませんが、この教材で1人でも多くの方が教室で楽しく学べるように、実際に教室でボランティアをしている人や学習者の人が意見を出し合って作りました。そしてみんなでどんどん作り変えていけたら嬉しいです。

## ☆本書の構成と使用例

この教材には<学習者のページ>と<支援者のページ>があります。  
それぞれのテーマにそって<学習者のページ>のすぐ後に<支援者のページ>があり、交互にできます。

<支援者のページ>には、<学習者のページ>が縮小されていて、どのように話をすすめていけばいいかなどの提案や、注意して欲しいことなどが書かれています。

まず、学習者に合わせて、どんな学習をするかが決まったら、**学習を始める前に、必要なページ**(1ページのサイズはB5、左右見開きでB4サイズ)をコピーしましょう。B4サイズをA3に拡大コピーしたほうが、見やすく使いやすいかもしれません。

<学習者のページ>をコピーしたら、そのあとに続く同じ学習内容の<支援者のページ>もコピーしてください。左上に<学習者のページ>を縮小した絵がありますね。

**学習者には<学習者のページ>だけを渡して学習してください。**

<支援者のページ>に、吹き出しを使って書いてある色々な提案や注意書きを参考にしながら会話をひろげましょう。

文字を学ぶことを前提にした教材ではありませんが、他のテキストを使って学習できるようになっていくためには、ひらがなが読めるようになる必要があるかもしれませんので、付録としてひらがなとカタカナの表を55～56ページに載せました。

また、5～6ページには、どうしても日本語だけで学習ができない人向けに、イラストで表すのが難しいことばを、大阪府下の教室で最も多かった学習者の母語(中国語、韓国語、ベトナム語、英語、タイ語)で書いた“ことばのページ”をつけています。必要があれば活用ください。

では、どのページからでも始めてみましょう!!



にほんご

ちゅうごくご

かんこくご

あなたの国では?  
Anata no kuni dewa?

你的国家?

당신의 나라는?

どうですか?  
Do- desuka?

怎么看?

어떻습니까?

なんと言いますか?  
Nan to iimasu ka?

怎么说?

뭐라고 말합니까?

わかりますか?  
Wakari masu ka?

明白吗?

알겠습니까?

言ってください  
Itte kudasai

请说

말해주세요

だいたい同じ  
Daitai onaji desu

大约相同

대체로 같은

ていねいな言い方  
Teinei na iikata

礼貌的方式

공손한 말투

ふつうの言い方  
Futsu- no iikata

普通的表达式

보통의 말투

ベトナムご

えいご

タイご

Đất nước của bạn?

In your country?

ในประเทศไทยของคุณล่ะ

Bạn nghĩ sao?

How is... (your case)?

คุณคิดอย่างไร (ค่ะ, ครับ)

Nói như thế nào?

How do you say?

พูดว่ายังไงนะ (ค่ะ, ครับ)

Bạn hiểu không?

Do you understand?

คุณเข้าใจมั๊ย (ค่ะ, ครับ)

Hãy nói cho tôi?

Please say

กรุณาพูดว่า

Đại khái giống nhau?

Roughly the same

ประมาณเดียวกัน, คล้ายๆกัน

Cách nói lịch sự?

Polite way

วิธีพูดแบบสุภาพ

Cách nói thông thường?

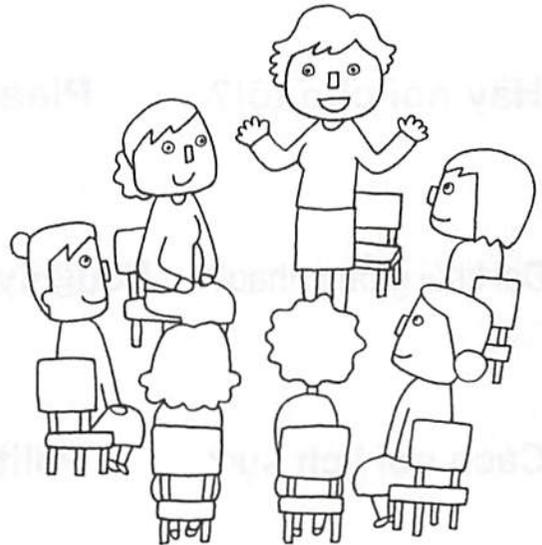
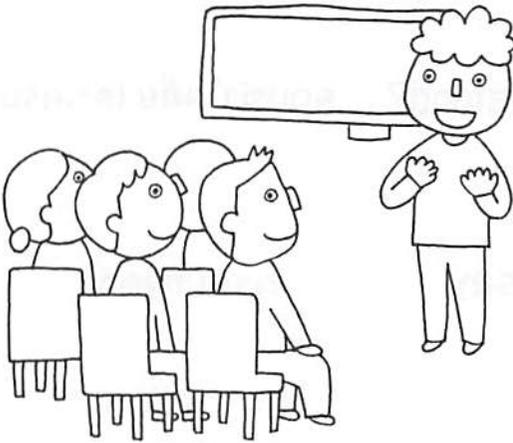
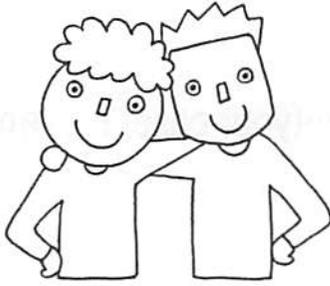
Normal phrase

วิธีพูดแบบปกติธรรมดา



## 1 あいさつ

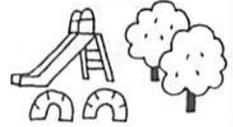
- 「はじめまして」





# 1 あいさつ

## ●あさ・ひる・よるのあいさつ

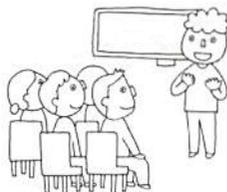
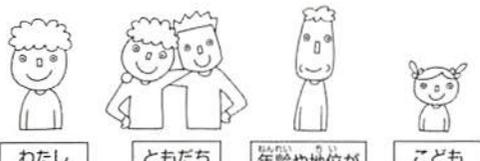




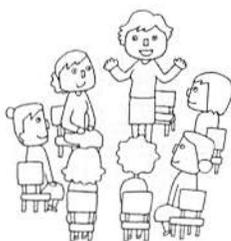
## パートナー 支援者のページ

### 1 あいさつ

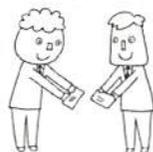
●「はじめまして」



会社や学校で…



PTAやサークルで



名刺交換

はじめて会ったわたしたち。  
まず、パートナーのあなたから、自己紹介のあいさつをしましょう。  
(身振り、手振りをまじえながら、ゆっくり言いましょう。)

名札があれば、名前を言うときに名札を指さして言いましょう。

住んでいるところを話すときは、わたしの絵と次のページの「家」の絵と地図があれば、わかりやすいでしょう。

自己紹介の意味がわかれば、学習者にも自己紹介をしてもらいましょう。

外国の人が自己紹介するとき、「〇〇から(どこの国から)きました」ということが多いですね。

57～58ページの★世界地図を使って、「どこから来ましたか?」と聞いて、答えてもらうのもいいでしょう。

あなたが、実際に名刺を持っていれば、名刺を使ってあいさつをしたら、絵を見るだけよりよくわかりますね。

初めて会う人とは『はじめまして』というあいさつがありますね。

2回目に会った時に使うのはおかしいということ、学習者にわかってもらうために、自己紹介と一緒に覚えたほうがいいでしょう。

自己紹介では、名前を言うだけのときもあれば、職業、家族のことなど、自分が相手にいたいことを色々話しますね。

家族の写真を持っていると話がはずみます。良ければ用意して使ってください。

あなたの自己紹介を先にすると、同じように学習者も言ってくれるでしょう。ただし、できるだけ学習者がたくさん話ができるように心がけ、支援者(パートナー)が話すぎないように気をつけましょう。

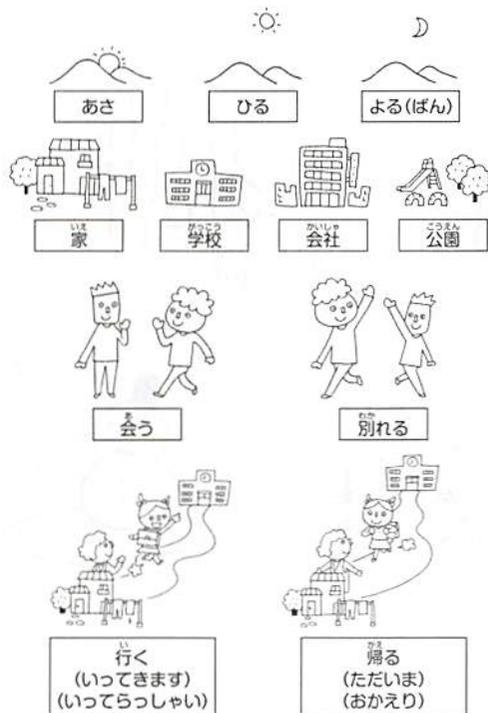
自己紹介の最後に「よろしくお願ひします」と言って終わることが多いですね。



## パートナー 支援者のページ

### 1 あいさつ

●あさ・ひる・よるのあいさつ



朝・昼・夜(晩)であいさつが違いますね。  
それぞれの絵を指さして、場面を設定して  
から、適したあいさつをしましょう。

学習者の職業や生活環境を考えて、身近な  
例を使いましょう。

<使い方例>

\* **あさ** と **学校** と **会う** の絵を指さして、  
「おはよう」と言う。

\* **あさ** と **会社** と **会う** の絵を指さして、  
「おはようございます」と言う。

❗「おはようございます」は「おはよう」より、  
ていねいな言い方だと相手の母語で説明  
する必要があるときは、5～6ページの表  
を使ってください。

\* **ひる** と **学校** と **別れる** の絵を指さし  
て、「さようなら」と言う。

\* **よる** と **会社** と **別れる** の絵を指さして、  
「お先に失礼します」というあいさつを覚  
えたほうがいい学習者もいるかもしれま  
せんね。

❗「おつかれさまでした」というあいさつは、  
日常的に使われていますが、年齢や地位  
が自分より上の人に対して使うと違和感  
を感じるという人もいます。

場所や場面によってあいさつが違うこ  
とを理解してもらい、繰り返し練習して  
もらいましょう。

学習者によっては、「おはよう」、「こんに  
ちは」、「こんばんは」、「さようなら」だけ  
を学習して、一度にたくさんのあいさつ  
を学習しないほうがいい場合もあるかも  
しれませんので、注意しましょう。

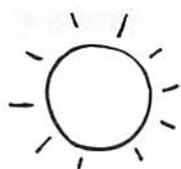
ここでは、学習者の国のあいさつを教えても  
らったり、日本ではおじぎをする習慣がある  
ことを理解してもらおうなど、ことばだけでは  
なく、実際におじぎをしたり、身振り手振り  
を加えながら話すのがいいと思います。

「あなたの国のことばでは何といいます  
か？」と聞きたいときは5～6ページを  
活用してください。



# 1 あいさつ

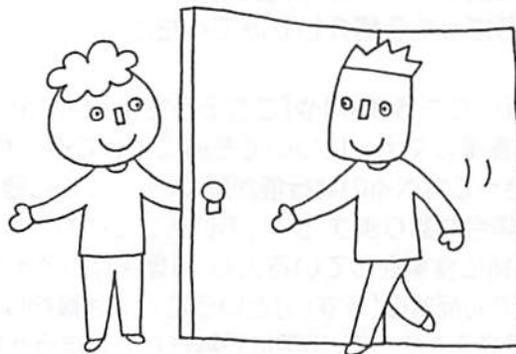
## ●いろいろなあいさつ





# 1 あいさつ

●こんなとき、なんといいますか？





パートナー  
支援者のページ

1 あいさつ

●いろいろなあいさつ



はれ



くもり



あめ



はる



なつ



あき



ふゆ



いただきます



おいしい



ごちそうさま

❗ このページは少しレベルが高くなります。新しいことばをどれくらい紹介するか、学習者に合わせて考えてください。

天気について「はれ」「くもり」「あめ」ということばがあることを知ってもらいながら、あいさつしましょう。

❗ 晴れるとき「いい天気ですね」とあいさつできればいいですね。

できれば、季節や気温によって、ちがうことばであいさつできることを紹介してみましょう。

絵を見て、食事の前後のあいさつを紹介しましょう。

あいさつする時に天気のことを言う国は多いようです。わたしたちもよく天気や気温のことをあいさつの時に話しませんか？「暑い」「寒い」「あたたかい」「すずしい」などのことばが覚えられるようだったら紹介してみてください。

食事の時のあいさつで、「いただきます」や「ごちそうさま」というのは、学習者の国にはない習慣かもしれません。食事のマナーについても国によって違いがありますね。イラストにあるようにお茶碗を持って食べるのは行儀が悪く、テーブルに置いたまま食べたほうが良いなど、日本とは逆の場合もあります。また、あいさつではありませんが「おいしい」ということばを使えると、一緒に食事をしている人も、料理を作ってくれた人もうれしい気持ちになっていいですね。でも反対の「まずい」ということばは最初は覚えられない方がいいのではないのでしょうか？間違えて使って、相手に誤解されてしまうかもしれませんから。



## パートナー 支援者のページ

### 1 あいさつ

●こんなとき、なんといいますか？



プレゼントをもらうとき  
「ありがとう」



寝るとき  
「おやすみなさい」



ぶつかったとき  
「すみません」



道をたずねるとき  
「すみません」



へやに入るとき  
「失礼します」

いろいろな場面で使うことばを、紹介しましょう。

「ありがとう」と、ていねいな言い方の「ありがとうございます」の両方を一度に覚えたほうがいいか、学習者に合わせて学習してください。  
「おやすみ」と「おやすみなさい」も同じですね。

「すみません」ということばは、呼びかけと謝罪の両方に使える便利なことばですね。

面接や仕事など、あらたまったところでは、「失礼します」と言って入り、相手の人は「どうぞ」という場合が多いですね。

実際に教室のドアを使ってやってみるのもおもしろいかもしれません。

ありがとうということばは、言ったほうも、言われたほうも幸せな気持ちになることばですね。「当たり前」の反対ことばだとも言われています。ここでは、プレゼントをもらうイラストを使っていますが、ほかにも色々な場面を考えて、ありがとうのことばを練習しましょう。プレゼントをあげるほうのことばは、「どうぞ」と身ぶりを加えて言うのが簡潔ですが、他にも、「中国のお菓子です。食べてください。」と言って渡す場合もあるかもしれませんね。あまり難しい言い方にならないように気をつけて学習者にあったことばを考えてください。謝るときには「ごめんなさい」と言うほうが、気持ちがこもっているかもしれませんが、職場などのあらたまった場面では「すみません」のほうを覚えたほうがいいでしょう。一度にたくさんのことばを覚えるのが大変な場合は、ていねいな言い方から覚えたほうがいいかもしれません。1つのイラストから、学習者の必要なことばを色々な角度から紹介できるように、工夫してみてください。



すうじ  
2 数字

きょうしつ れんらくさき  
●教室の連絡先

でんわばんごう  
電話番号



- -

0

1 11

2 12

3 13

4 14

5 15

6 16

7 17

8 18

9 19



- 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100
- 200 300 400 500 600 700 800 900 1,000
- 2,000 3,000 4,000 5,000
- 6,000 7,000 8,000 9,000 10,000
- 100,000
- 1,000,000
- 10,000,000
- 100,000,000



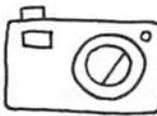
がくしゅうしゃ  
学習者のページ

すうじ  
2 数字

かね  
● お金



● いくらですか？

<p>にほん ねだん 日本の値段</p> <p>¥ _____</p>		<p>くに ねだん あなたの国の値段</p> <p>_____</p>
<p>¥ _____</p>		<p>_____</p>
<p>¥ _____</p>		<p>_____</p>
<p>¥ _____</p>		<p>_____</p>



## パートナー 支援者のページ

### 2 数字

#### ●教室の連絡先

電話番号



救急車

火事

☎ 119

☎ 119



警察

☎ 110

0										
1	11									
2	12									
3	13									
4	14									
5	15									
6	16									
7	17									
8	18									
9	19									
10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
	200	300	400	500	600	700	800	900	1,000	
	2,000	3,000	4,000	5,000						
	6,000	7,000	8,000	9,000	10,000					
									100,000	
									1,000,000	
									10,000,000	
									100,000,000	

まず、教室の電話番号をパートナーのあなたが書いてください。  
学習者が自分の住所や電話番号が言える場合は言ってもらって、数字の練習をしましょう。

緊急時の電話番号

119番と110番を覚えましょう。

数字の一覧表を使って、数の練習をするのもいいですが、ここで一覧表の数を全部言えるようにする必要はありません。

発音は学習者自身が自分で空白に書きこむといいでしょう。

2つの言い方がある数字

- \* 0 (ゼロ・れい)
- \* 4 (よん・し)
- \* 7 (しち・なな)
- \* 9 (きゅう・く)
- \* 14 (じゅうよん・じゅうし)
- \* 17 (じゅうしち・じゅうなな)
- \* 19 (じゅうきゅう・じゅうく)
- \* 70 (しちじゅう・ななじゅう)と「びゃく」「びやく」や「ぜん」など、読み方が変わるところに **網掛け** をしています。

学習者に「欠席する時は、教室に連絡してください」と伝えているところは多いです。教室の連絡先、電話番号を使って、数字を学習しましょう。

また、災害にあった時や緊急時にかける電話番号はとても大事ですね。

他にも、外国人相談窓口の電話番号もチラシなどを使って伝えるなど、工夫をしてください。

数字の読み方を練習する場合も、表を順番に読むより、身近な例を使って楽しみながら練習しましょう。



## パートナー 支援者のページ

### すうじ 2 数字

#### ● お金



#### ● いくらですか？

日本の値段		あなたの国の値段
¥ _____	 ペットボトルの水	_____
¥ _____	 ハンバーガー	_____
¥ _____	 デジタルカメラ	_____
¥ _____	 散髪	_____

日本のお金の種類、言い方を紹介しましょう。

お金は、あれば実物を使ったほうがわかりやすいかもしれませんね。

学習者の国のお金の話も聞いてみましょう。

学習者の国にもありそうなものやサービスを例にあげて、値段をくらべてみましょう。

ここで、  
「いくらですか？」

「〇〇円です」

「高いです」

「安いです」

などのことばを使って会話ができるようになればいいですね。

日本はまだまだ物価が高い国です。

お金の種類がわかるようになったら、お互いの国のお金の話や値段を比べるなど、会話をはずませましょう。例にあげているのは水やハンバーガーなどですが、ほかにも具体例をあげて話をしましょう。その時に、学習者の国の通貨を円に換算して、大体の金額がわからなければ、どちらが高いか安いかわからない場合もあるかもしれませんね。

二千元札は最近あまりみかけませんが、時々おつりでもらうことがあります。日本のお金の種類を紹介するときには、二千元札のことも忘れずに紹介しましょう。

ちなみに、日本のお札には左下に目の不自由な人にもわかるように、Lや●、■などの形の凹凸がありますよ。ご存知でしたか？



すうじ とけい  
2 数字・・・時計

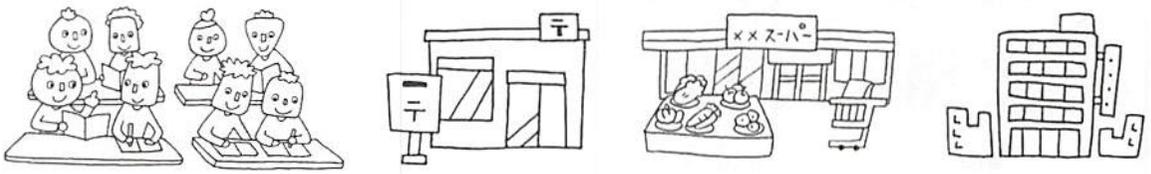
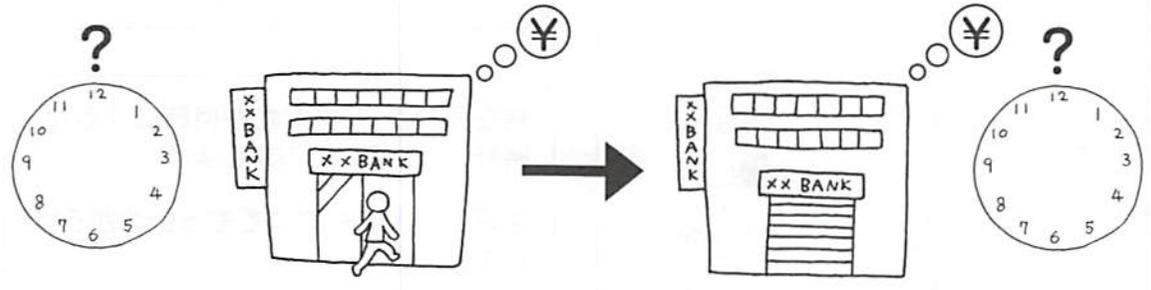
●何時ですか？(何時に～ますか？)



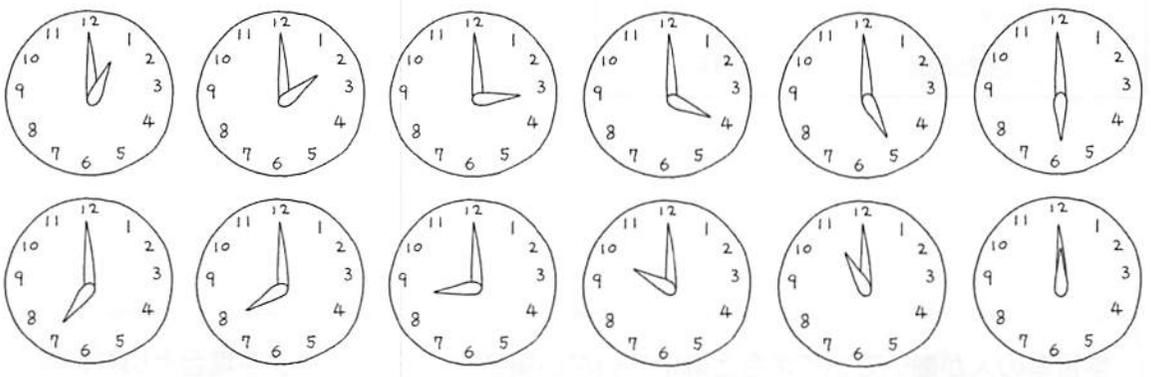


すうじ とけい じかん  
2 数字・・・時計(時間)

●何時から何時までですか？



●何時 何分??



- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| 1 : 01 | 1 : 06 | 1 : 15 | 1 : 40 |
| : 02   | : 07   | 1 : 20 | 1 : 45 |
| : 03   | : 08   | 1 : 25 | 1 : 50 |
| : 04   | : 09   | 1 : 30 | 1 : 55 |
| : 05   | : 10   | 1 : 35 |        |



## パートナー 支援者のページ

### 2 数字・・・時計

●何時ですか？(何時に～ますか？)

?		?	
	朝起きる		学校から帰る
?		?	
	朝ごはんを食べる		晩ごはんを食べる
?		?	
	会社へ行く		お風呂に入る
?		?	
	学校へ行く		寝る

教室の時計や腕時計を見て、「今、何時ですか？」と聞いてみましょう。  
うまく答えることができるでしょうか？

絵を見ながら、あなたが何時にするか、時計の針を書いてみましょう。

学習者の人にも書いてもらいながら話しましょう。

学習者の人が働いている場合と働いていない場合、夫や子どもがいる場合といない場合などで、一日の行動にも違いがありますね。時計の針を書きながら、「何時に起きますか？」など聞いてみましょう。

外国では、朝にお風呂に入る(だいたいはシャワーを浴びるだけという習慣)のが一般的です。イラストの順番どおりではない人も多いかもしれませんね。

時計の針を書いただけでは、朝か夜かわからないときは、8ページの **あさ** **ひる** **よる** のイラストを使ってください。

絵のほかにも、何時に何をするか、色々な場面を考えて話しましょう。

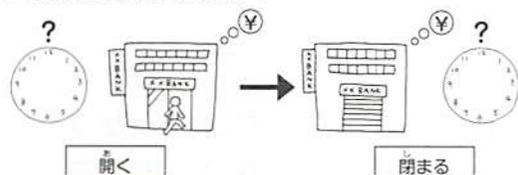
ここでは、時間の言い方を練習しますが、1日の行動について色々話がはずむと、文化や習慣の違いなど、おもしろい話がきけるのではないのでしょうか。



## パートナー 支援者のページ

### 2 数字・・・時計(時間)

●何時から何時までですか？



●何時 何分??



1 : 01	1 : 06	1 : 15	1 : 40
: 02	: 07	1 : 20	1 : 45
: 03	: 08	1 : 25	1 : 50
: 04	: 09	1 : 30	1 : 55
: 05	: 10	1 : 35	

生活の中で、「何時から何時まで」ということが必要な場面はたくさんありますね。

例えば、銀行の開く時間と閉まる時間を時計の針を書いて話しましょう。

教室の学習時間を例にあげてみましょう。

郵便局や、いつも買い物をするスーパーの利用できる時間についても「何時から何時まで」か話しましょう。

時計の読み方を練習してみましょう。

「ぶん」と読むところは **網掛け** にしています。

「8分」は「は**っ**ぶん」と「は**ち**ぶん」の両方の言い方があります。

初めての人には「ぶん」だったり、「ぶん」だったり、むずかしいですね。

「30分」は「半<sup>はん</sup>」という言い方もありますね。

長く日本に住んでいる外国人の方でも「いっぶん(1分)、にぶん(2分)・・・」と言ってしまふことがよくあります。

時計の読み方を一度にすべて覚えることはできません。間違えても意味はわかるから大丈夫と励ましてあげるのも大事ですね。

また、もともと自分の国のことばでも、時計を読むことができない人もいます。パートナーの方は相手のことを理解しながら学習を進めるよう心がけましょう。

時間の感覚は、日本人と外国人では違うことが多いですが、仕事や待ち合わせなど、いつも遅刻ばかりしていると信用をなくしたり、相手が怒ったりしてしまいます。

時間のことを色々話しながら、日本の習慣をわかってもらうきっかけになるといいですね。



がくしゅうしゃ

# 学習者のページ

## 2 数字・・・カレンダー

●何月

●何日

●何曜日



CALENDAR							1 月
にちようび	げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	
	1 ついたち	2 ふつか	3 みっか	4 よっか	5 いつか	6 むいか	
7 なのか	8 ようか	9 ここのか	10 とおか	11 じゅういちにち	12 じゅうににち	13 じゅうさんにち	
14 じゅうよっか	15 じゅうごにち	16 じゅうろくにち	17 じゅうしちにち	18 じゅうはちにち	19 じゅうくにち	20 はつか	
21 にじゅういちにち	22 にじゅうににち	23 にじゅうさんにち	24 にじゅうよっか	25 にじゅうごにち	26 にじゅうろくにち	27 にじゅうしちにち	
28 にじゅうはちにち	29 にじゅうくにち	30 さんじゅうにち	31 さんじゅういちにち				



すうじ  
2 数字・・・カレンダー

きょう なんがつなんにち  
●今日は何月何日ですか？



おととい

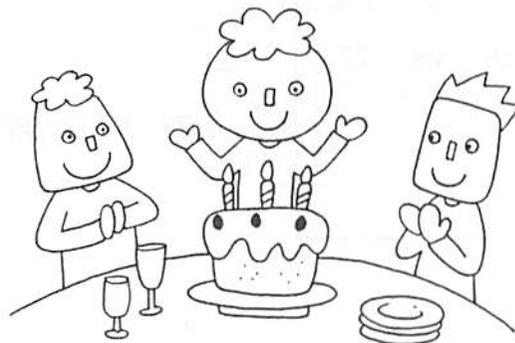
きのう

きょう

あした

あさって

たんじょうび  
●わたしの誕生日



にほん  
●いつ日本にきましたか？





## パートナー 支援者のページ

### 2 数字・・・カレンダー

●何月

●何日

●何曜日

1がつ 2がつ 3がつ  
4がつ 5がつ 6がつ  
7がつ 8がつ 9がつ  
10がつ 11がつ 12がつ

CALENDAR							1月
いちようび	げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	
	1 ついたち	2 ふつか	3 みつか	4 よつか	5 いつか	6 むいか	
7 なのか	8 ようか	9 ここのか	10 とおか	11 じゅういちにち	12 じゅうににち	13 じゅうさんにち	
14 じゅうよつか	15 じゅうごにち	16 じゅうろくにち	17 じゅうしちにち	18 じゅうはちにち	19 じゅうくにち	20 はつか	
21 にじゅういちにち	22 にじゅうににち	23 にじゅうさんにち	24 にじゅうよつか	25 にじゅうごにち	26 にじゅうろくにち	27 にじゅうしちにち	
28 にじゅうはちにち	29 にじゅうくにち	30 さんじゅうにち	31 さんじゅういちにち				

教室にカレンダーがあれば使いましょう。

ほとんどのカレンダーで、祝日は日曜日と同じ色の字です。学校や銀行など日曜日と同じように休みだということを伝えましょう。

日にちの読み方で、特別な読み方をするとところ(1～10、14、20、24)に、**網掛け**をしています。

学習者にとっては、むずかしいです。一度におぼえようとしなくてもいいです。

できれば曜日の練習もしてみましよう。

日本のカレンダーは日曜日が左端にあるものが多いですが、外国のカレンダーは月曜日が左端にくるものが多いようです。

最近では、日本でもカレンダーや手帳に外国と同じように月曜日が左端になっているものもあります。教室のカレンダーや手帳のカレンダーはどうですか？学習者の国ではどうでしょう？

日にちの読み方はむずかしいかもしれませんが、「日本語はおもしろい」と感じる人もいます。17日は「じゅうしちにち」とだけ書いていますが、「じゅうななにち」という場合もありますね。27日も同様です。

曜日の学習では、週に1度の教室開催の曜日だけでも覚えらるるといいですね。学習者にとって普段の生活に必要なことから練習できるように工夫してください。



## パートナー 支援者のページ

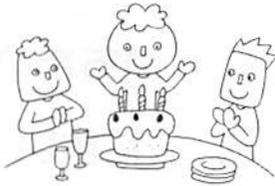
### 2 数字・・・カレンダー

●今日は何月何日ですか？



おととい きのう きょう あした あさって

●わたしの誕生日



●いつ日本にきましたか？



絵を見て、いつ日本にきたか聞いてみましょう。

必ずしも日にちで答える必要はありません。何年前という言い方でこたえるかもしれませんね。

最初に真ん中の□に今日の日をちを書きましょう。

ひとつ左の□には昨日の日付を、その左横にはおとといの日付を書きましょう。

同じように、今日の日付の右には明日の日付を、その右横にはあさっての日付を書いてみましょう。

❗ 注意

国によって2月1日を2/1と書いたり、数字を逆に1/2と書いたり違います。

「今日」「昨日」「おととい」「明日」「あさって」が練習できればいいですね。

あなたの誕生日をおしえてあげましょう。

学習者の誕生日を聞きましょう。

何月何日と言えたでしょうか？

教室のある日の曜日が言えるようになって、「来週休みます」ということが言えたらいいですね。□の中に入れる日にちを変えて、練習してみてください。少しむずかしいかもしれませんが、「先週」と「来週」は教室ではよく使うことばですから、試してみてください。

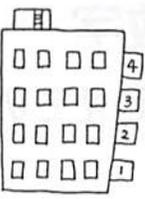
誕生日の話から話題がひろがるかもしれません。年齢を聞くのは、相手が女性でも失礼ではない国もあります。あなたの年齢を聞かれるかもしれませんね。

いつ日本に来たかは、よく聞かれる質問なので、答えることができるように練習できたらいいですね。

## <かぞえかた>

	  	  	
	~つ	~こ	~まい
1	ひとつ	いっこ	いちまい
2	ふたつ	にこ	にまい
3	みっつ	さんこ	さんまい
4	よっつ	よんこ	よんまい
5	いっつ	ごこ	ごまい
6	むっつ	ろっこ	ろくまい
7	ななつ	ななこ	ななまい
8	やっつ	はっこ (はちこ)	はちまい
9	ここのつ	きゅうこ	きゅうまい
10	とお	じゅっこ (じっこ)	じゅうまい
?	いくつ	なんこ	なんまい

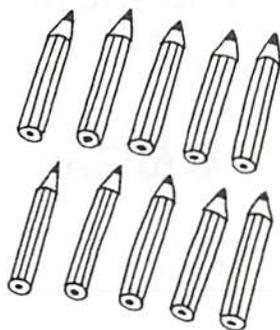
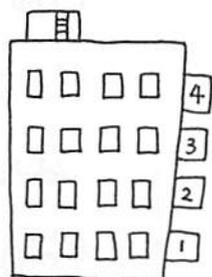
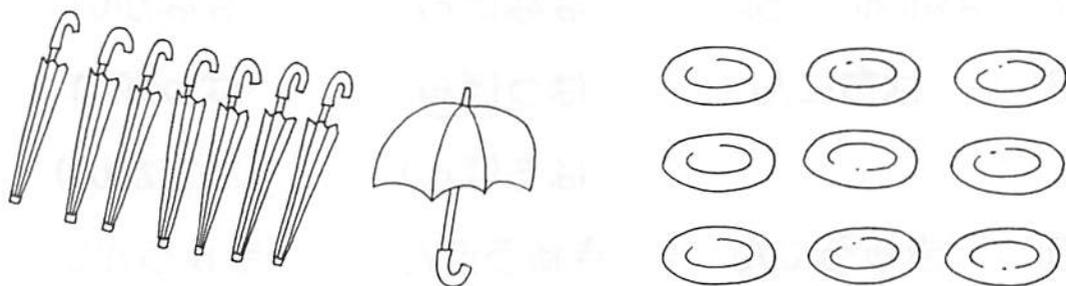
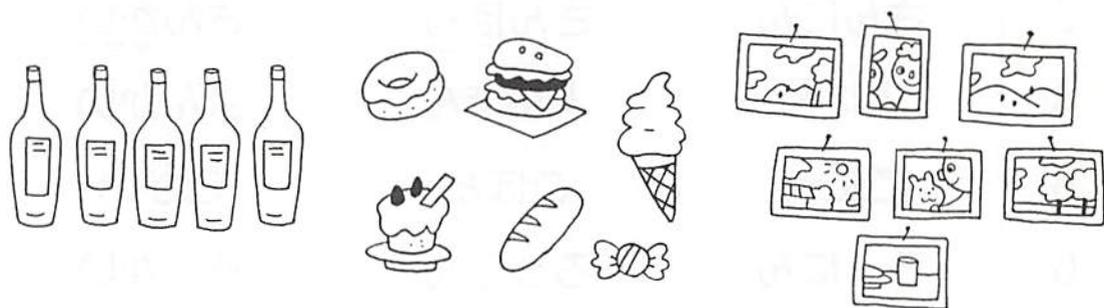
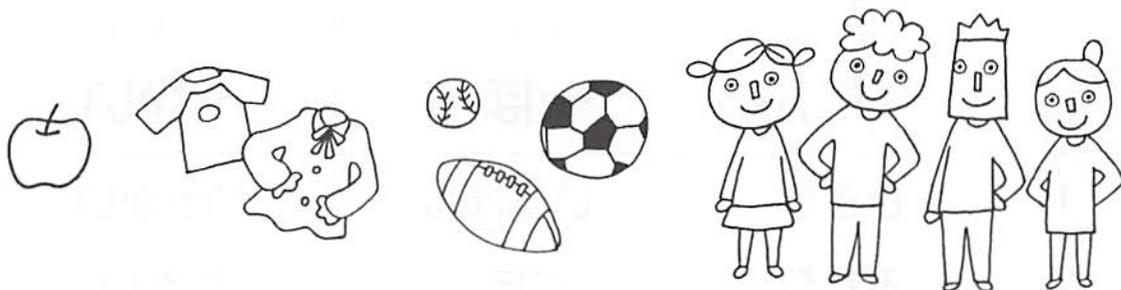
## ＜かぞえかた＞

	 ～にん	 ～ほん	 ～かい
1	ひとり	いっ <u>ぽん</u>	いっかい
2	ふたり	にほん	にかい
3	さんにん	さん <u>ぽん</u>	さん <u>がい</u>
4	よにん	よんほん	よんかい
5	ごにん	ごほん	ごかい
6	ろくにん	ろっ <u>ぽん</u>	ろっかい
7	ななにん / しちにん	ななほん	ななかい
8	はちにん	はっ <u>ぽん</u> (はちほん)	はっかい (はちかい)
9	きゅうにん	きゅうほん	きゅうかい
10	じゅうにん	じゅっ <u>ぽん</u> (じっ <u>ぽん</u> )	じゅっかい (じっかい)
?	なんにん	なん <u>ぽん</u>	なんかい (なん <u>がい</u> )



すうじ 2 数字・・・もの 物をかぞえる

●かぞえてみましょう



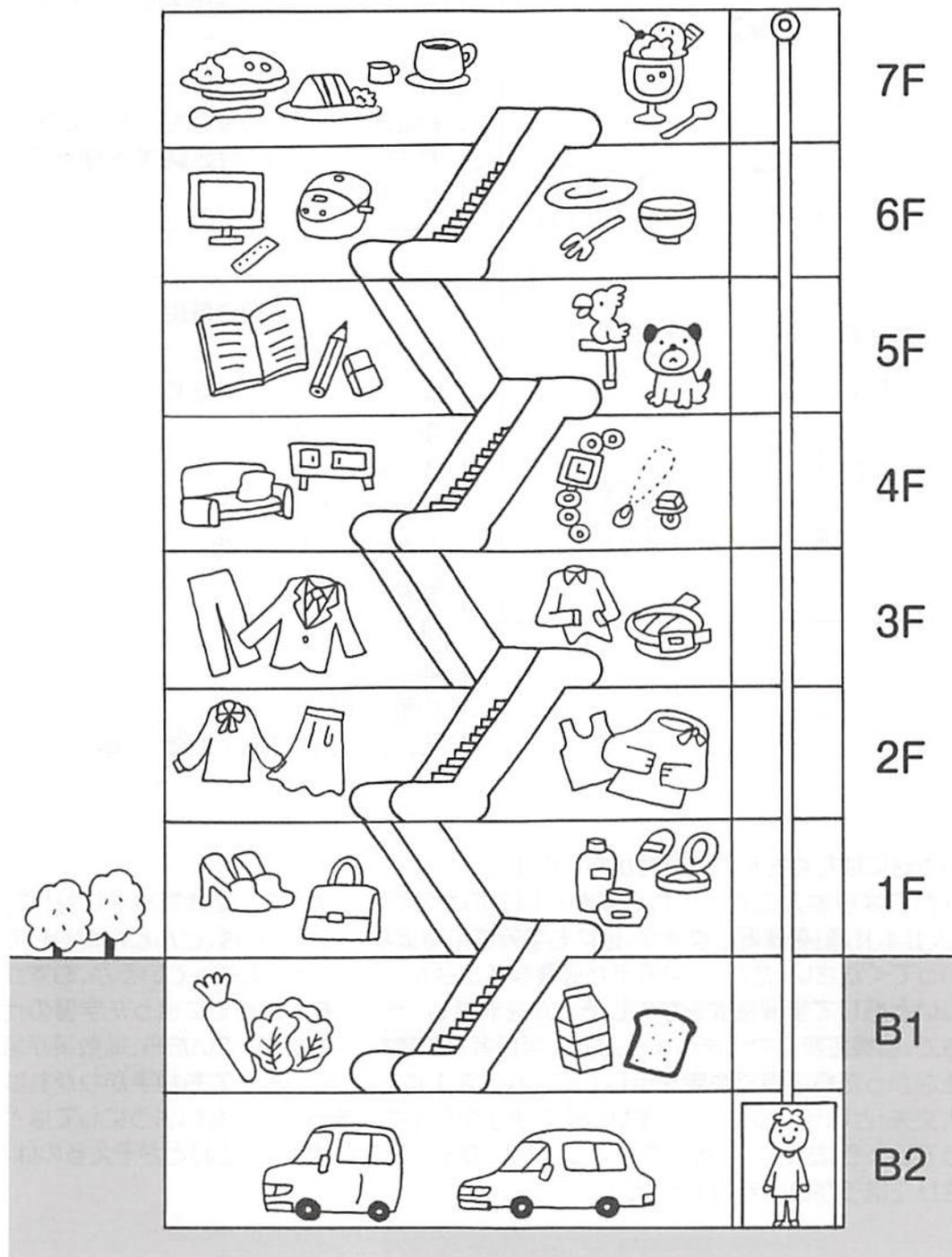


がくしゅうしゃ

# 学習者のページ

## すうじ 2 数字・・・もの 物をかぞえる

●どこにありますか？

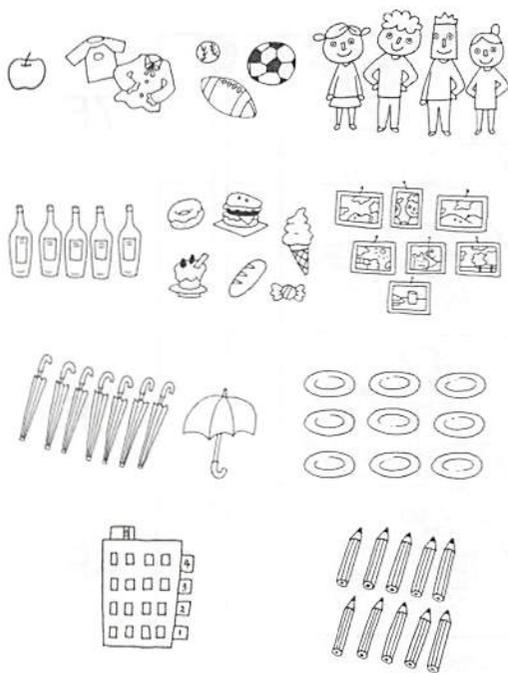




パートナー  
支援者のページ

2 数字・・・物のかぞえる

●かぞえてみましょう



始めに、前のページの<かぞえかた>  
(助数詞表)をみましょう。

声にだして、かぞえる練習をしましょう。

絵をみてかぞえる練習をしましょう。  
わからない時は助数詞表を使ってください。

<絵の解説>

りんご = 1 個  
 シャツ・ブラウス = 2 枚  
 ボール = 3 個  
 人 = 4 人  
 ビン = 5 本  
 パンや飴など = 6 個  
 写真 = 7 枚  
 傘 = 8 本  
 皿 = 9 枚  
 鉛筆 = 10 本  
 ビルの1階・2階・3階・4階

日本語にはたくさんの助数詞があります。

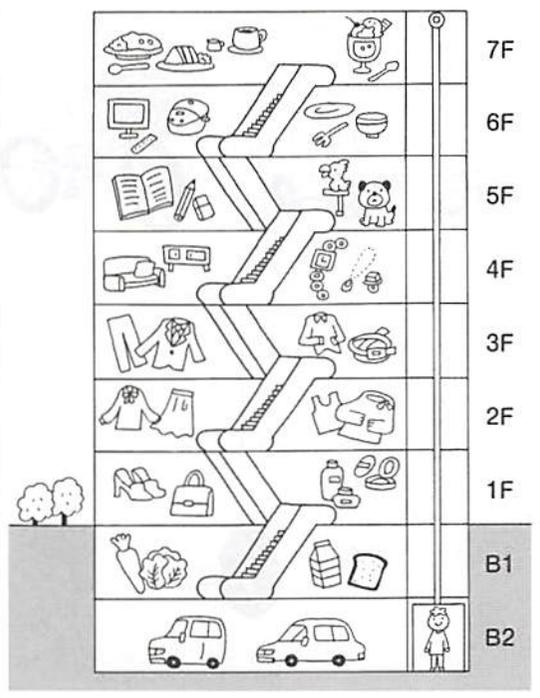
なかには日本人にとってもむずかしいものがありますね。ここでは簡単な「個」「枚」「人」「本」「階」を練習しますが、他にも学習者に身近なものがあれば、どんどん増やしていきましょう。ただし、学習者が必要なことばかどうか、興味をもっているか、むずかしいと感じて学習意欲をなくしそうかを判断し、それぞれの学習者に合った学習の仕方、臨機応変に対応しましょう。もし、学習者がむずかしいと感じていたら、助数詞が言えなかったら、「指で数字を示して『パンを1ください』と言っても相手がわかれば大丈夫」というくらいに、むずかしくて頭をかかえてしまうことのないようにしてはどうでしょう。ただし、人数に関しては、「1人(ひとり)」を「1個(いっこ)」とかぞえるのは、さけたほうがいいでしょうね。



## パートナー 支援者のページ

2 数字・・・物をかぞえる

●どこにありますか？



デパートに買い物にでかけたつもりで、  
会話しましょう。

買いたい商品が何階にあるか、たずねて  
みましょう。

前のページで学習した助数詞もうまく  
いえるでしょうか？

絵をみて話すときに、“人や動物”は「い  
ます」、 “物”は「あります」と言い方が違  
うことを伝えましょう。

エレベーターの階の表示は日本では1階なら「1」または「1F」ですが、国によっては1階が「G」、2階が「1」と表示するのが一般的というところもあります。

そうした国からきた人は、最初は少し戸惑うかもしれませんね。

デパートでは商品の売り場はだいたい絵のようになっていて、地下は食料品の売り場になっていることが多く、「デパ地下」ということばもよく耳にしました。でも最近では1階に食料品があり「デパ1」というそうですよ。

あなたや学習者が行くデパートの話題などで、物の名前や数え方を楽しく学習してください。

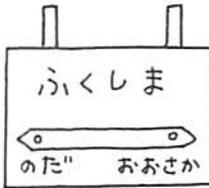


こうつうしゅだん  
3 交通手段

●のる・おりる



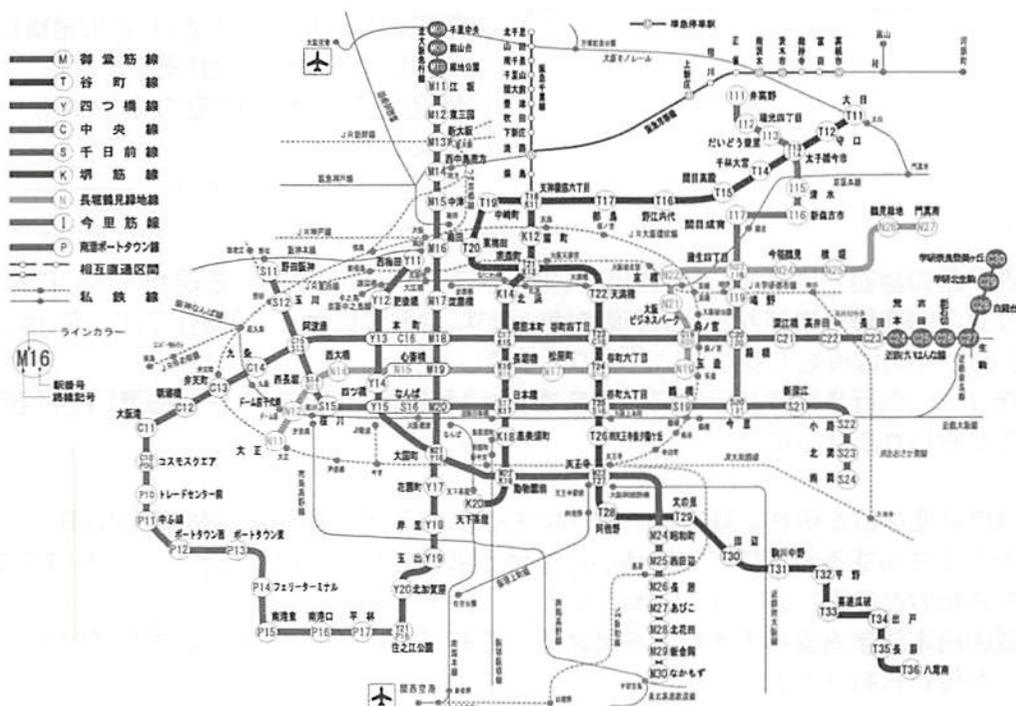
●のりかえる





がくしゅうしゃ  
学習者のページ

こうつうしゅだん  
3 交通手段  
か  
●きつぷを買う





## パートナー 支援者のページ

### 3 交通手段

●のる・おりる



電車



バス



タクシー



自転車



乗る



降りる

●のりかえる



「この電車は〇〇パークへ行きますか？」

乗り物の名前が言えますか？

いろいろな乗り物がありますが、仕事や買い物、教室にはどんな交通手段を使っているか聞いてみましょう。

❗ バイクの絵は 46 ページにあります。

「わたしは、電車で来ます」「あなたは？」などの会話、  
「自転車に乗って買い物に行きます」などの会話をするなら、  
“行きます” “来ます”  
“帰ります” などのことばが必要です。  
8 ページの「いってらっしゃい」「ただいま」の絵に矢印をつけてると方向の違いがわかります。

電車の乗り換えをする時、どの電車に乗ればいいのか聞くことがあります。  
覚えておくと役に立つのではないのでしょうか。

交通手段の話題では「〇〇でいきます(来ます、帰ります)」という表現や、「〇〇に乗ります」「〇〇を降ります」という表現を使います。学習者にとって助詞「て、に、を、は」を使い分けるのは最もむずかしいことの1つでしょう。

また、「〇〇へいきます」「〇〇に行きます」という表現では「に」と「へ」の違いも話題になるかもしれませんね。

生活に必要な日本語を学習しているみなさんは、文法的な説明よりも、楽しいおしゃべりをたくさんするうちに自然に使いこなせるようになっていったという人もいます。みなさんのところではどうでしょうか？

地域の日本語学習支援のあり方を考える上でも、これからみなさんで考えていきたいことがらでもあります。



## パートナー 支援者のページ

### 3 交通手段

●きっぷを買う



自動券売機の拡大写真



きっぷ  
切符



路線図

駅の自動券売機で切符を買ったことがあるか聞いてみましょう。

切符の買い方について話しましょう。

切符を買うときに困ったこと、むずかしいと思うことなどを聞けたらいいですね。

❗切符を買う以外に便利なカード(スルッとKANSAIなど)がありますが、あまり話をひろげすぎても混乱しますので注意が必要です。

家に一番近い駅はどこか聞いてみましょう。

家の絵は 8 ページにあります。  
駅の説明は 45 ~ 46 ページの絵を使うといいでしょう。

路線図を使って教室から自宅までの電車の行き方などを話しましょう。  
学習者がよく使う路線や教室の近くの駅で、路線図をもらって使うほうがいいですよ。

昔は駅の窓口で行き先を告げて切符を買うことができましたが、今は自動券売機があるだけで、わからないことを聞いたりできる駅の係員がいないところも多くなりました。切符を買うには、まず行きたい駅までの料金を確認する必要があります。ローマ字で表記されていても、今いる駅から行きたい駅までの料金を確認するのは、漢字が読めない人にとって大変なことです。

鉄道会社によって多少違いますが、自動券売機の使い方を話してみましょう。

<例>①降りる駅までの料金(お金)を確認(見る)②お金を入れる(お札と小銭を入れる場所がちがいます)③画面(またはボタン)で①で確認した金額のところに触れる(押す)④切符がでてくるのを待つ⑤切符がでてきたら受取り、つり銭がある場合は忘れないように気をつける

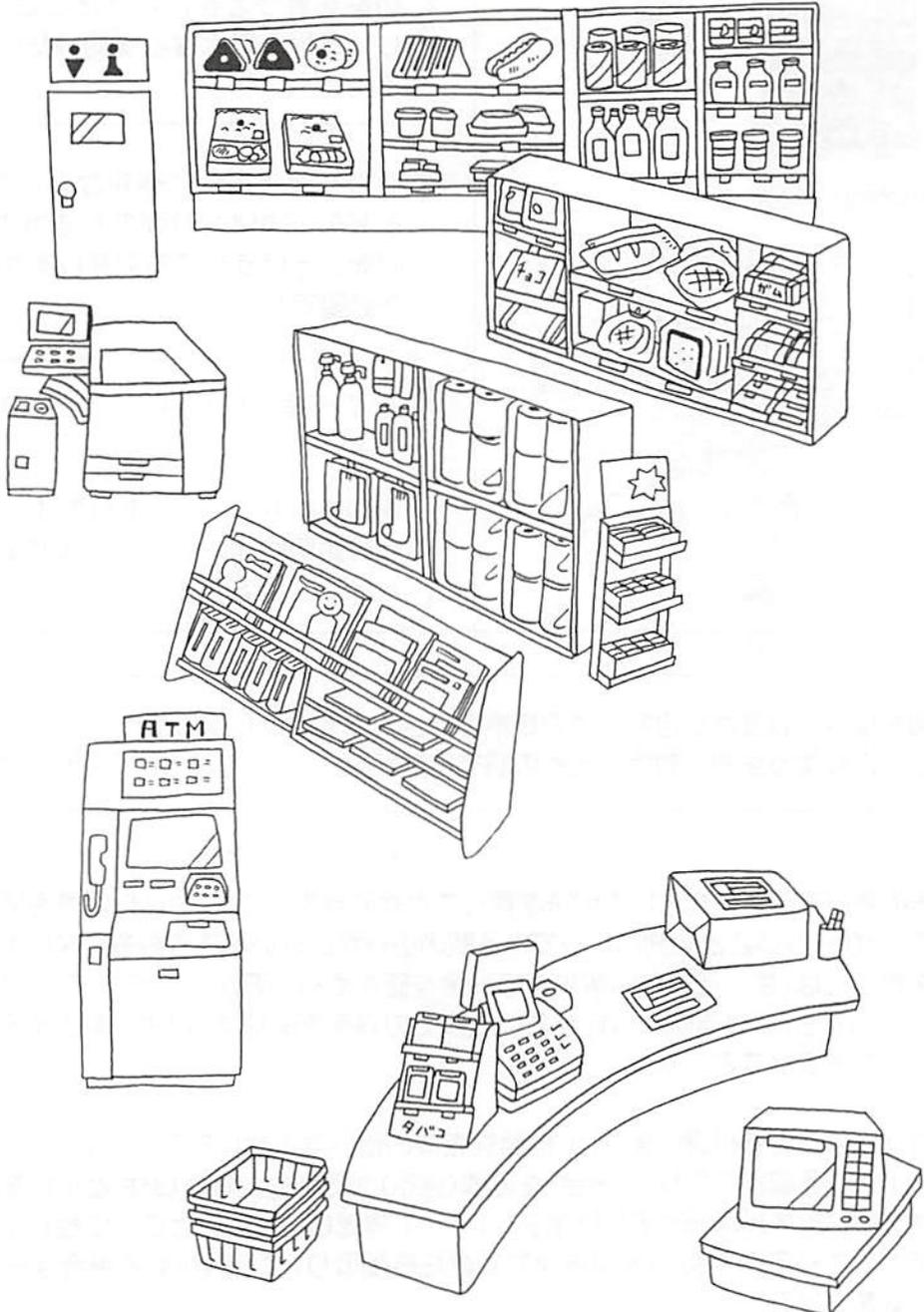


がくしゅうしゃ

# 学習者のページ

## かもの 4 買い物・・・コンビニ

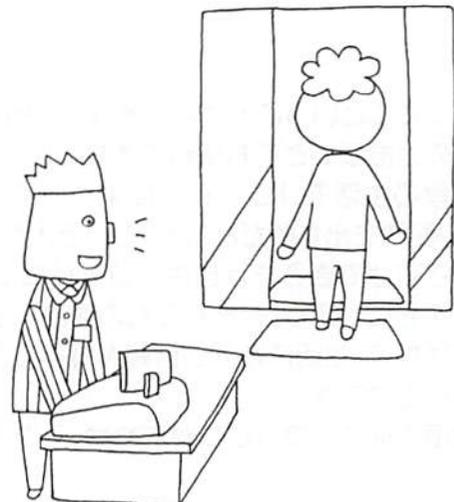
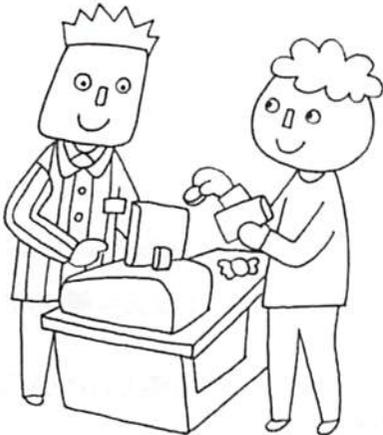
●コンビニに行ったことがありますか？





## か もの 4 買い物・・・コンビニ

●コンビニに行ってみましょう

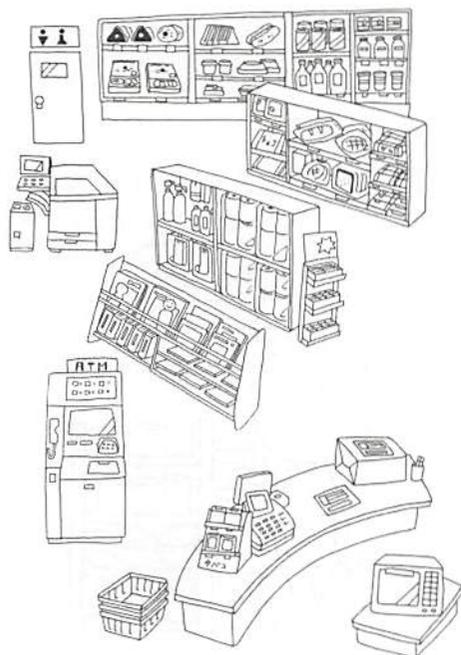




## パートナー 支援者のページ

### 4 買い物・・・コンビニ

●コンビニに行ったことがありますか？



家の近くにコンビニはあるか、行ったことはあるか、どんなものをコンビニで買うかなど、いろいろ聞いて話しましょう。

コンビニでできることを話しましょう。

コンビニではものを買うだけではなく、電気・ガス・水道などの公共料金の支払い、銀行のATMの使用、宅配便を出すなど、様々なことができます。

トイレを借りることもできることを知っているでしょうか。

コンビニということばの語源は、英語の convenience (コンビニエンス=便利) ですが、そのとおりにとっても便利ですね。

普段の生活で、「コンビニによく行く」という人と、「ほとんど行かない」という人や、「宅配便を出す時だけ行く」という人など、話してみると様々です。

ここではできるだけ自由にコンビニについて話ができるように、お店の中の様子をイラストにしました。それぞれの商品の名前について会話してもいいですし、ことばだけではなく、生活に役立つ情報を得ることも、学習者が『教室に来て良かった』と思うことのひとつです。

教室の近くにコンビニがあれば、その店の話題もとりあげて話してください。



## パートナー 支援者のページ

### 4 買い物・・・コンビニ

●コンビニに行ってみましょう



みせ へい  
店に入る  
店員：「いらっしゃいませ」



か しょうひん さが  
買いたい商品を探す



かね ほう  
お金を払う



みせ へい  
店を出る  
店員：「ありがとうございました」

最後に店員が「ありがとうございました。  
またお越しくださいませ。」と言います。

### <会話例>

店員：「いらっしゃいませ」

買いたいものがどこにあるかわからないときは  
「すみません。〇〇はどこにありますか」  
と聞いてください。

店員：「こちらにあります」と教えます。

お金をはらう時、レジを打ちながら店員  
がいうことは  
「ガム 98 円、パン 240 円で、338 円です。」  
「ポイントカードはお持ちですか？」

ポイントカードを持っていれば出す。  
なければ「いいえ」と言いましょ。

お金をはらうと  
「1,000 円、お預かりいたします。662  
円のお返しとレシートです」と店員が  
言っておつりとレシートをわたします。

コンビニなどのお店では、お店の人が決まった言い方で対応することが多いです。できるだけよく聞く定番の会話を紹介し、自分では言えなくても相手が何を言っているかわかることで不安を少しでも減らしましょう。

<会話例>で、ポイントカードについて触れました。実際に持っていれば実物を見せながらポイントカードについて話すとうわりやすいのですが、日本語があまりわからない学習者にとって、ポイントカードの話が難しければ、会話をもっと簡単にしてもいいですね。1対1で学習している教室がほとんどですから、それぞれの学習者がわかりやすいように考えて、工夫しながら会話の練習をしましょう。

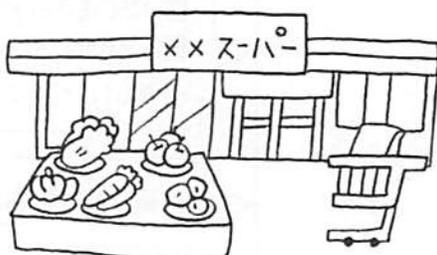


がくしゅうしゃ

# 学習者のページ

## かもの 4 買い物・・・スーパー

### ●スーパーのちらし



**春野菜大集合**

23日☆24日☆限り

**お魚大集合**

**生鮮祭**

**お肉大均一大会!**

**お買得品**

**23日☆限り**

**新発売**

日清 焼そば(ソース付) 3人前 <b>138円</b>	明治 十勝スマートチーズ 120g <b>198円</b>	ネスカフェ クリアテイスト (低糖・無糖) 各900ml (各) <b>98円</b>	日清 どん兵衛 とん汁うどん 102g <b>128円</b>
ウメタ 紀州産南高梅 (しそ漬け・はちみつ) 各180g <b>358円</b>	鳥田 柿の種 スーパーフレッシュ 260g <b>198円</b>	サンキスト オレンジ・アップル 各1000ml (各) <b>138円</b>	鳥田 柿の種 ソルト&ペッパー 240g <b>198円</b>
リーガロイヤルホテル パター入り マーガリン 180g <b>298円</b>	●つまみ種 130g (各) <b>198円</b>	ネスレ コーヒー (甘さひかえめ) 1000ml <b>138円</b>	
	カルビー ピザボテ 明太マヨ味 70g <b>128円</b>	スジャータ コーヒーフレッシュ 褐色の恋人 5ml×60コ入 <b>178円</b>	

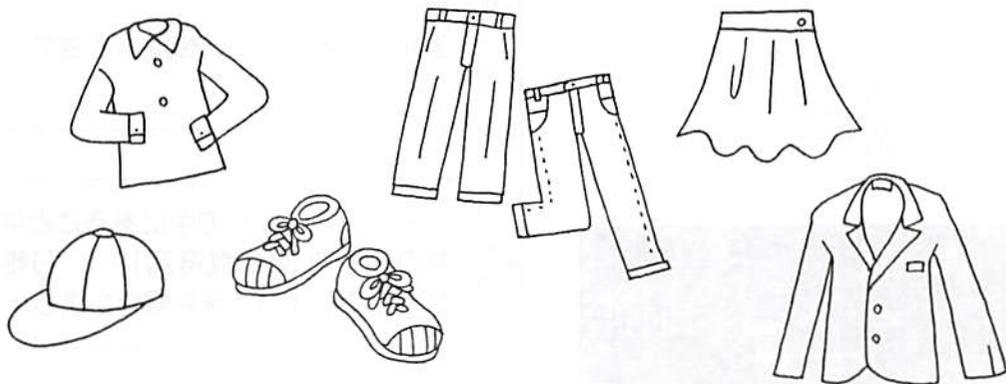
協力：株式会社ライフコーポレーション



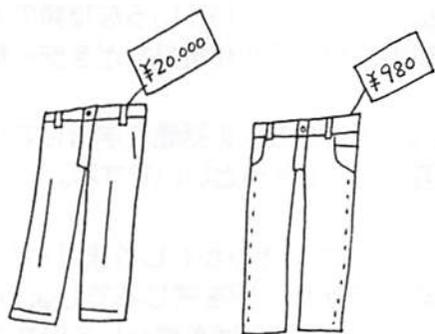
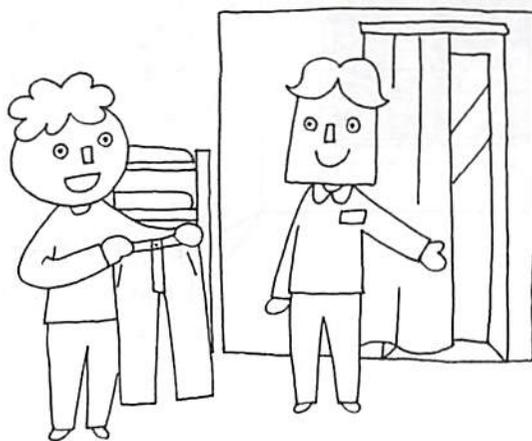
がくしゅうしゃ

# 学習者のページ

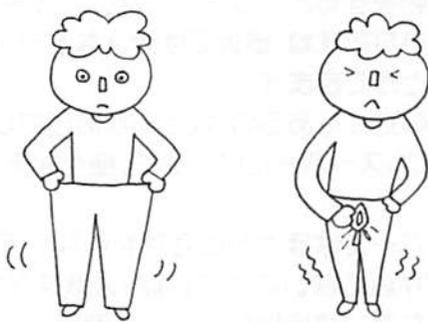
## か もの ・・・ ふく か 4 買い物・・・服を買う



●<sup>き</sup>着てもいいですか？



たか 高い ↔ やす 安い



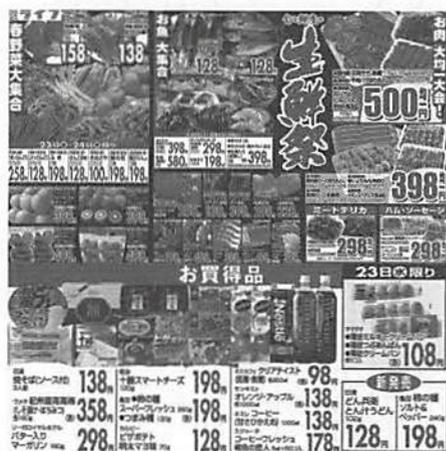
おお 大きい ↔ ちい 小さい



## パートナー 支援者のページ

### かもの 4 買い物・・・スーパー

●スーパーのちらし



協力：株式会社ライフコーポレーション

スーパーで買うものにどんなものがあるか、ちらしを見ながら話しましょう。

是非、実際のチラシを持ってきて、話してみましよう。

スーパーのちらしの中にあることばで、ものの名前や「お買得品」「〇〇日限り」などのことばの意味を紹介しましょう。

学習者がいつも行くスーパーのこと、どんなものをよく買うか、「いいものを安く買う」上手な買い方、スーパーで買い物をする時に困ったことなど、話すことはたくさんありますね。

コンビニとスーパーの違いについて、うまく話ができれば、生活に役立つ情報がいろいろわかりますね。

買い物をするとおころは、コンビニ、スーパー、専門店、デパートなどいろいろな種類のお店がありますね。最近では大きなドラッグストアも増え、日用品や化粧品などを安く買うことができます。

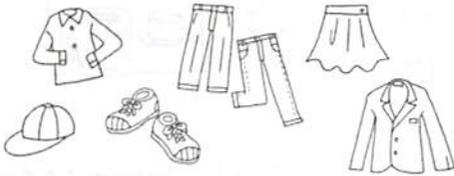
教室の近くにあるのは、どんなお店でしょうか？是非、身近なお店の話題で学習してください。スーパーだけでなく、様々なチラシは学習教材として使うといいですね。

スーパーではほとんど会話をしなくてもなんとか買い物ができるかもしれませんが、文字が読めないことで、なんの意味かわからないのは不便や不安を感じるでしょう。上手な買い物の情報なども話題にしながら、少しでもわかることばを増やしていきましょう。

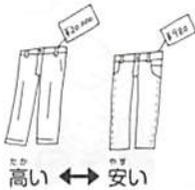
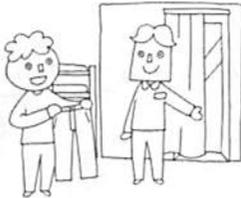


パートナー  
支援者のページ

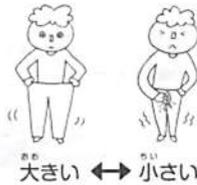
4 買い物・・・服を買う



●着てもいいですか？



高い ↔ 安い



大きい ↔ 小さい

シャツ・ブラウスは前に助数詞の学習をした時にできてきましたが、パンツ(ズボン)、スカート、くつ、帽子などのことばをここで紹介しましょう。

買う前に試着をする場面を学習しましょう。

絵を見て、こんな会話をしてみてください。

<会話例>

客：「このパンツ、はいてみてもいいですか？」

店員：「はい、こちらどうぞ」

店員に「どうですか？」と聞かれたとき、

「大きいです」や

「小さいです」ということばを知っているといいですね。

「高い」「安い」は16ページで学習しましたが、覚えているでしょうか。

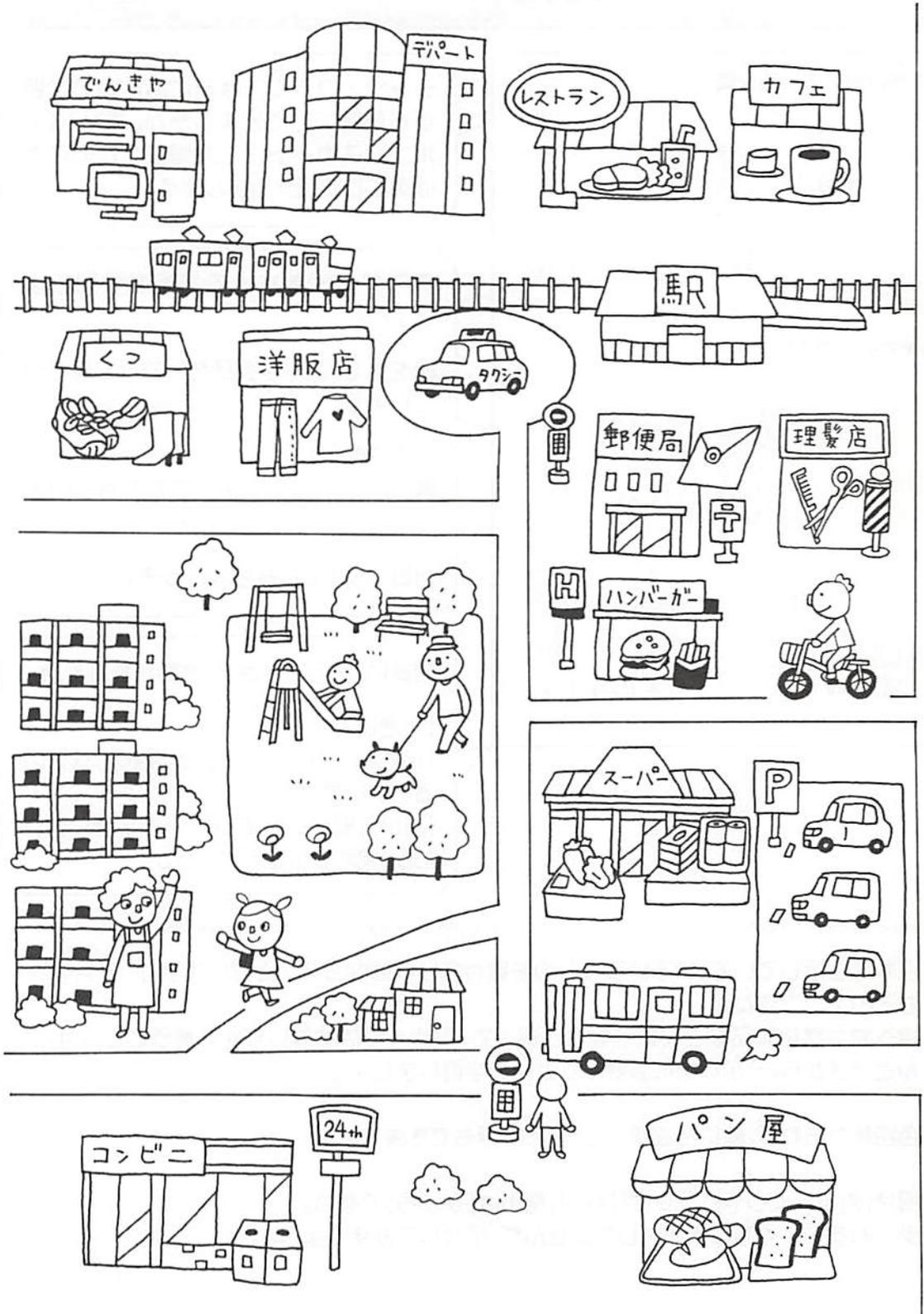
日本で生活していて、いろいろなものを買わなければならないと思いますが、服やくつもその1つですね。

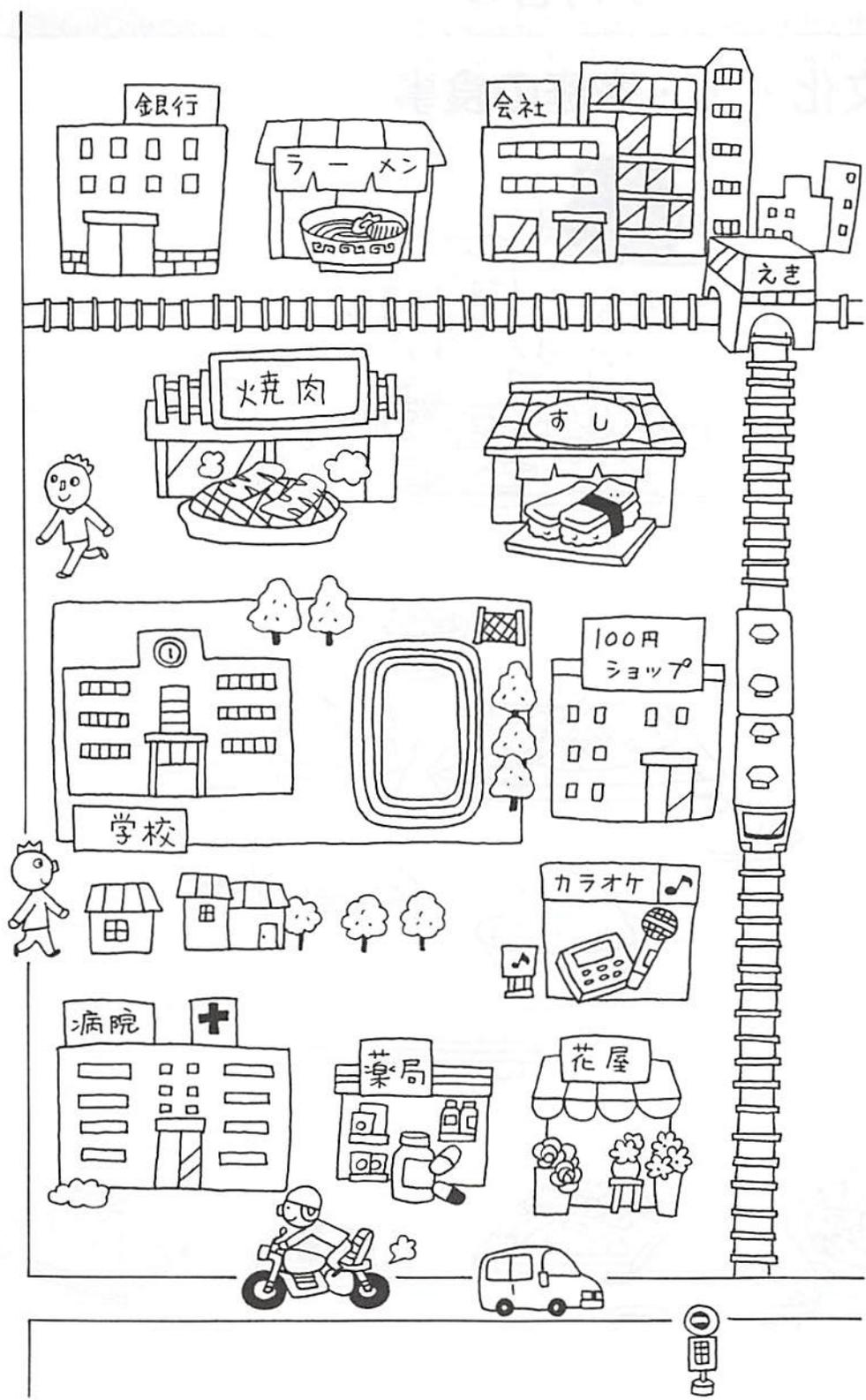
食べ物や電化製品などを買う場合と違って、服やくつは試着してから買うことがほとんどですから、そんな時に必要なことばを学習しましょう。

色鉛筆があれば、絵に色を塗って、色の学習もできます。

服は「着る」、くつやパンツは「はく」、帽子は「かぶる」ですね。少しむずかしく感じるかもしれませんが、紹介してみましょう。

●<sup>がくしゅう</sup>これまでに学習したことばで、<sup>じゅう はな</sup>自由に話しましょう







がくしゅうしゃ

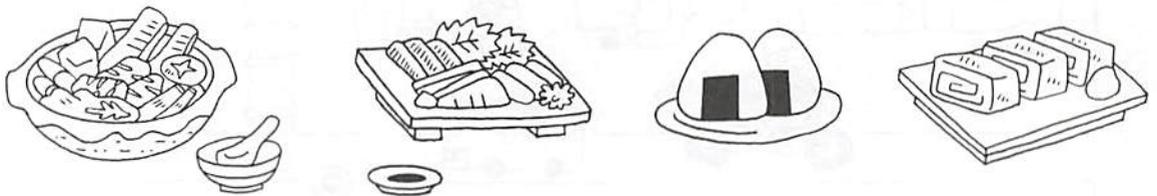
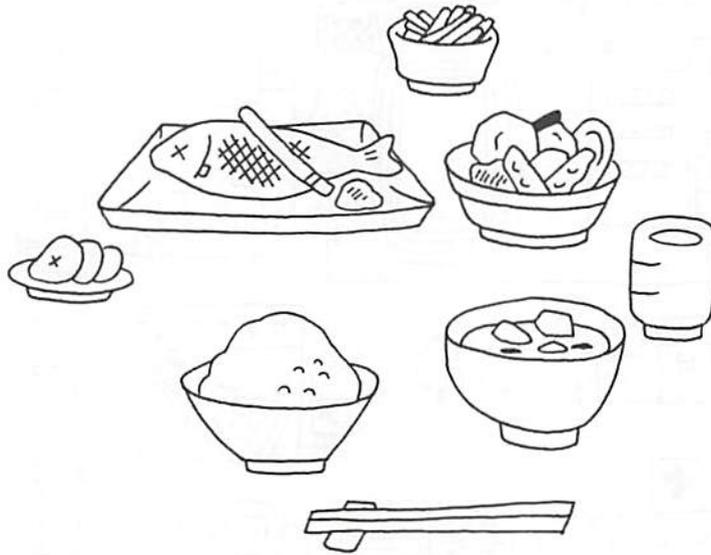
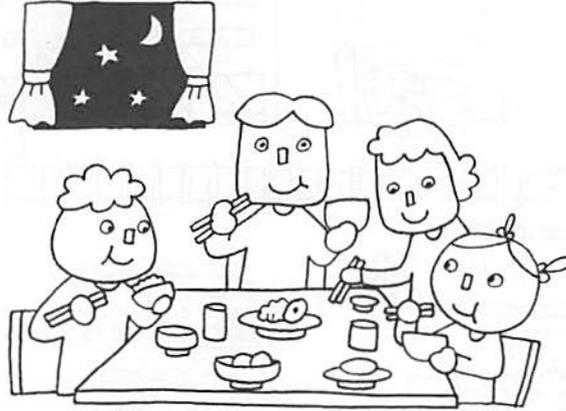
# 学習者のページ

しょくぶんか

かてい

しょくじ

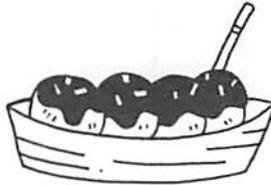
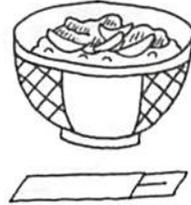
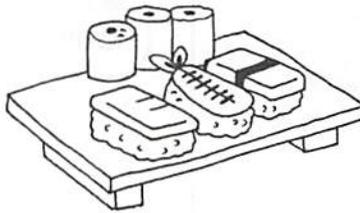
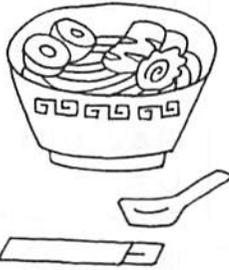
## 5 食文化・・・家庭の食事



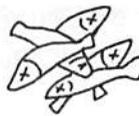
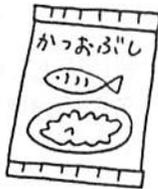


がくしゅうしゃ  
学習者のページ

しょくぶんか  
5食文化・・・お店で食べる



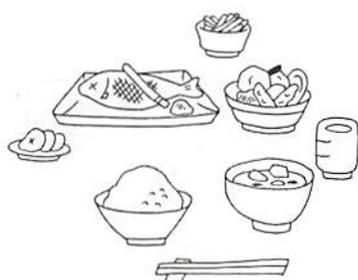
にほん あじ  
●日本の味





## パートナー 支援者のページ

### 5 食文化・・・家庭の食事



あいさつの学習をした時に、食事の前後にするあいさつを紹介しましたが、覚えているか聞いてみるといいですね。

日本の家庭料理について、話してみましよう。  
もちろん、日本人と言ってもパン食も増え、イラストのような食事をしていない人もいるかもしれませんね。  
絵から更に話をひろげてください。

このページは、食べものに関して、まず料理の名前を学習してもいいですし、食べた経験や感想を聞いたり、様々な日本の食文化についても話をひろげてみてください。

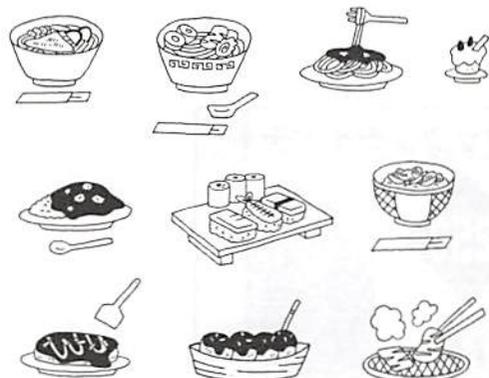
次のページ「お店で食べる」にあるメニューについても一緒に話をすすめてください。  
学習者の環境によっては、コンビニ弁当を食べていたり、日本に住んでいてもほとんど毎日自分の国の料理を作って食べている人もいますから、いつもどんな食事をしているのか聞いてみましょう。

もちろん、あなたからもあなたの好きな食べ物の話や得意な料理の話をしてください。  
学習者の国の食文化と日本の食文化の違いも、話をしていけばわかってきますね。反対に違うと思っていた国と日本の食文化が似ていることがわかって驚くこともあるかもしれませんよ。

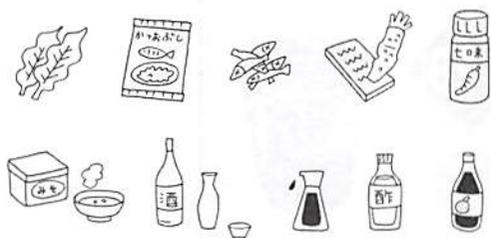


## パートナー 支援者のページ

### 5食文化・・・お店で食べる



### ●日本の味



### <会話例>

イラストなので、わかりにくいかもしれませんが、お店に行って食べた経験を聞いたり、食べ物の話をいろいろとしてみましょ。

学習者の国の食べ物にどんなものがあるか、有名な食べ物や、学習者が好きな食べ物など聞けたら楽しいですね。

日本の調味料を紹介してみましょ。「辛い」「甘い」「おいしい」などのことばを使って話をしましょ。

外国の方が日本に来たとき、自分の国の食文化と違うので、戸惑うことや苦労することが多いでしょう。食べられない日本料理もたくさんあるかもしれません。納豆などは特に「ダメ」という人が多いですが、刺身など生の魚は食べられない人も多いですね。

最近ではヘルシーだということで、世界的に日本食ブームだと言われています。確かに、回転寿司はたくさんの国で見かけます。日本に来る前に、日本食を食べたことがある人もいるかもしれませんね。また、お店で食べる時のメニューの話だけではなく、注文する時や、支払いの時の会話について話すほうがいい場合もあるかもしれません。お水やお茶が無料なのは日本のお店では当たり前のことでしたが、最近ではそういうサービスのないところもあるようですね。

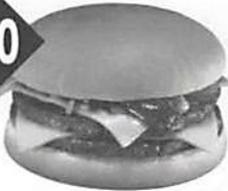
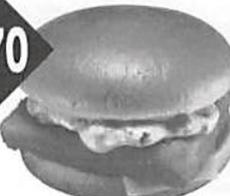
「食べ物」に関しては、次々に話題があり、話がつきないのではないのでしょうか？



がくしゅうしゃ  
学習者のページ

しょくぶんか  
5食文化・・・ファストフード

●ハンバーガー

<p>ダブルチーズバーガー</p> <p>¥290</p> 	<p>マックフライポテト</p> <p>¥250</p> <p>(M)</p> 
<p>てりやきマックバーガー</p> <p>¥280</p> 	<p>コーヒー</p> <p>¥120</p> <p>(S)</p> 
<p>フィレオフィッシュ</p> <p>¥270</p> 	<p>マックシェイク</p> <p>¥100</p> <p>(S)</p> 
<p>ビッグマック</p> <p>¥320</p> 	<p>ビッグマック バリュースセット</p> <p>¥650</p> 

協力：日本マクドナルド株式会社



がくしゅうしゃ

# 学習者のページ

しょくぶんか

## 5食文化・・・ファストフード

### ●ハンバーガーショップへ行こう





## パートナー 支援者のページ

### 5 食文化・・・ファストフード

#### ●ハンバーガー

ダブルチーズバーガー ¥290 	マックフライポテト ¥250  (M)
てりやきマックバーガー ¥280 	コーヒー ¥120  (S)
フィレオフィッシュ ¥270 	マックシェイク ¥100  (S)
ビッグマック ¥320 	ビッグマックバリューセット ¥650 

協力：日本マクドナルド株式会社

学習者の国にハンバーガーショップがあるか、行ったことがあるか聞いてみましょう。

ハンバーガーショップのメニューです。  
このメニューと、次のページの絵を使って実際のハンバーガーショップでの会話を練習してみましょう。

世界中にたくさんあるハンバーガーショップですが、国によってメニューも違い、ご当地メニューもあって楽しいですよ。

さて、学習者の方は日本のハンバーガーを食べたことがあるでしょうか？  
聞いてみましょう。

安くて、早くて、比較的駅の近くにあることが多いので、行ったことがあるという人も多いと思います。うまく注文ができたか、わからないことばがあるかなど、聞いてみましょう。行ったことがないという人でも、ハンバーガー以外のファストフード店には行ったことがあるかもしれません。ピザやドーナツ、サンドイッチなどのお店のちらしがあれば、それも教材になるでしょう。

学習者の国のハンバーガーショップやファストフード店の話も聞いてみましょう。きっと楽しい話が聞けるとと思います。



## パートナー 支援者のページ

### 5食文化・・・ファストフード

#### ●ハンバーガーショップへ行こう



学習者と実際にハンバーガーショップに行った時の会話を練習してみましょう。

ハンバーガーショップでは、店員がマニュアルどおりに話すことが多いですね。

まずは、あなたが店員役になって、学習者が1人でお店にいても困らないように練習してみましょう。

#### <会話例…店員>

- \* いらっしゃいませ。
- 店内でお召しあがりでしょうか？
- \* ご注文をお伺いします。
- \* (注文の品物を復唱しながらレジを打つ)
- \* ご注文は以上でよろしかったでしょうか？
- \* お会計は〇〇円になります。
- \* 〇〇円お預かりします。
- \* 〇〇円とレシートのお返しです。
- \* ありがとうございます。
- またお越しくださいませ。

ハンバーガーショップなどの店員のことばで、「千円からお預かりします。」「よろしかったでしょうか」などのことばがよく話題になります。

間違った日本語、変化していく日本語、といろいろな考えがあるようです。

ここでは、実際に学習者が店に行った時に困らないようにする練習をしたらいいのではないのでしょうか？そういう意味で、会話例でも実際にお店で聞くことばを使っています。店内で食べるか、持ち帰るかを聞かれた時に、ことばがわからなければどんな対応をされるのかはわかりませんが、何を言われているのかわからないままではお店に行くのに勇気が必要だと思います。

もし、近くにあれば、学習したとおりに言えるかどうか一緒に行ってみても楽しいかもしれませんね。案外、メニューを指さして簡単に注文できるのかもしれません。

# ひらがな

a あ	i い	u う	e え	o お
ka か	ki き	ku く	ke け	ko こ
sa さ	shi し	su す	se せ	so そ
ta た	chi ち	tsu つ	te て	to と
na な	ni に	nu ぬ	ne ね	no の
ha は	hi ひ	fu ふ	he へ	ho ほ
ma ま	mi み	mu む	me め	mo も
ya や		yu ゆ		yo よ
ra ら	ri り	ru る	re れ	ro ろ
wa わ				o を
				n ん

kya きゃ	kyu きゅ	kyo きょ
sha しゃ	shu しゅ	sho しょ
cha ちゃ	chu ちゅ	cho ちょ
nya にゃ	nyu にゅ	nyo にょ
hya ひゃ	hyu ひゅ	hyo ひょ
mya みゃ	myu みゅ	myo みょ
rya りゃ	ryu りゅ	ryo りょ

ga が	gi ぎ	gu ぐ	ge げ	go ご
za ざ	ji じ	zu ず	ze ぜ	zo ぞ
da だ	ji ぢ	zu づ	de で	do ど
ba ば	bi び	bu ぶ	be べ	bo ぼ
pa ぱ	pi ぴ	pu ぷ	pe ぺ	po ぽ

gya ぎゃ	gyu ぎゅ	gyo ぎょ
ja じゃ	ju じゅ	jo じょ
ja ぢゃ	ju ぢゅ	jo ぢょ
bya びゃ	byu びゅ	byo びょ
pya ぴゃ	pyu ぴゅ	pyo ぴょ

# カタカナ

a ア	i イ	u ウ	e エ	o オ
ka カ	ki キ	ku ク	ke ケ	ko コ
sa サ	shi シ	su ス	se セ	so ソ
ta タ	chi チ	tsu ツ	te テ	to ト
na ナ	ni ニ	nu ヌ	ne ネ	no ノ
ha ハ	hi ヒ	fu フ	he ヘ	ho ホ
ma マ	mi ミ	mu ム	me メ	mo モ
ya ヤ		yu ユ		yo ヨ
ra ラ	ri リ	ru ル	re レ	ro ロ
wa ワ				o ヲ
				n ン

kya キャ	kyu キュ	kyo キョ
sha シャ	shu シュ	sho ショ
cha チャ	chu チュ	cho チョ
nya ニャ	nyu ニユ	nyo ニョ
hya ヒャ	hyu ヒユ	hyo ヒョ
mya ミャ	myu ミュ	myo ミョ
rya リャ	ryu リュ	ryo リョ

ga ガ	gi ギ	gu グ	ge ゲ	go ゴ
za ザ	ji ジ	zu ズ	ze ゼ	zo ゾ
da ダ	ji ヂ	zu ヅ	de デ	do ド
ba バ	bi ビ	bu ブ	be ベ	bo ボ
pa パ	pi ピ	pu プ	pe ペ	po ポ

gya ギャ	gyu ギユ	gyo ギョ
ja ジャ	ju ジュ	jo ジョ
bya ビャ	byu ビユ	byo ビョ
pya ピャ	pyu ピユ	pyo ピョ





## あいう絵おしゃべり

---

2011年3月発行

作成 / 識字・日本語研究会 教材作成委員会

〒552-0001

大阪市港区波除 4-1-37 HRCビル 10F

電話 06-6581-8582

※本教材は、大阪府教育委員会から委託を受けた「平成22年度  
日本語学習活動活性化サポート事業」を活用して作成しています。

---